

乳腺・内分泌外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	転移・再発乳癌におけるエリブリンの全生存期間と好中球/リンパ球比、絶対的リンパ球数、血小板/リンパ球比、リンパ球/単球比との関連
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(所属) 外科学講座(乳腺・内分泌外科) (職名) 教授 (氏名) 中野 正吾
研究の対象となる方	2018年1月から2023年3月までに転移・再発乳癌のためエリブリンという薬剤による治療を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2027年12月31日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 転移・再発乳癌の治療薬のひとつにエリブリンがあります。近年、他の癌において生存期間と好中球、リンパ球、血小板、単球などの血液細胞の比と関連があることがわかってきました。今回の研究の目的はエリブリン投与後の生存期間とこれらの細胞の比に関連があるのかを調べることです。 〔利用方法〕 電子カルテからエリブリンの投与期間、投与後の生存期間、血液検査結果から好中球、リンパ球、血小板、単球を確認し、統計学的解析を行います。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：年齢、治療期間、生存期間、血液検査結果等を電子カルテより収集
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026年12月31日までに電話等により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報	非該当

の提供	
問い合わせ先	愛知医科大学病院 乳腺・内分泌外科 担当者：(職名) 医員助教 (氏名) 西塔 誠幸 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22140)